



市大キャラクター
『ヨッチー』

大学院 医学研究科 看護学専攻に 博士後期課程を開設

(平成 29 年 8 月 29 日付で文部科学省より設置認可を受けました。)

横浜市立大学は平成 30 年 4 月、大学院 医学研究科 看護学専攻に博士後期課程を開設します。

超高齢社会の到来や医療技術の高度化・専門化に対応できる看護人材が今後ますます必要とされる中、それらを育成する看護教育を担う教育者と、多様で複雑な医療ニーズに対応して課題を解決できる研究者が求められています。横浜市立大学は公立の看護学高等教育機関として博士後期課程を設置し、市内唯一の看護学における高度な教育・研究拠点を目指します。

【博士後期課程新設の背景】

- ・看護師不足を背景に看護系大学が急増（平成 3 年：11 校 → 平成 27 年 248 校）し、質の高い教育・研究を実践するための教育者・研究者が不足している。
- ・神奈川県内でも看護系大学は増加（平成 18 年：7 校 → 平成 28 年：11 校）しているが、看護学の博士後期課程を有するのは、北里大学、慶應義塾大学、県立保健福祉大学のみで、県域の教育者、研究者の養成は急務となっている。（横浜市内での本課程設置は本学が初めて）
- ・複雑化する医療ニーズに対応できる看護理論を創造できる研究者や、CNS（専門看護師）等の高度看護実践専門職を育成できる教育者、看護の臨床現場で高度な専門業務を担うことができる看護職等の育成への社会的ニーズが高まっている。

【博士後期課程の概要】

- 名 称：医学研究科看護学専攻 博士後期課程
- 入学定員：博士後期課程 6 名
- 収容定員：18 名
- 修業年限：3 年
- 学 位：博士（看護学）
- 開設時期：平成 30 年 4 月
- 設置場所：福浦キャンパス（横浜市金沢区福浦 3-9）
- その他：社会人学生には、夜間、土曜日の開講や集中講義の開講などより、在職のまま学べるカリキュラムとする予定です。